

昭和医科大学 国際交流センター

NEWSLETTER

vol.02 2025年9月

International Fellowのウェルカムパーティー

2010年より日本の医療技術を学びたい、本学で研究を行いたいという海外の若手の医師、歯科医師、薬剤師、看護師等を「International Postgraduate Program」にて受け入れています。そしてこれらの新入International Fellowを歓迎することを目的に、毎年国際交流センター主催によるウェルカムパーティーを開催しています。今年は5月27日（火）に旗の台キャンパス上條記念館富士桜にて開催しました。

今回は、5月27日時点で本学に在籍している8か国の学生（ルーマニア、フィリピン、ベトナム、中国、台湾、モンゴル、ブータン、マダガスカル）12名を対象にパーティーを開催しました。さらに、毎回各留学生の出身国の駐日大使館関係者をご招待し、今回はルーマニア大使をはじめとした4名にご参列いただきました。

当日は総勢64名が集まり、上條由美 学長および大使館関係の方々による挨拶の後、宮崎隆 国際交流センター長の乾杯をきっかけとして、International Fellowたちは、大使館関係者や本学教育職員、学部留学生等との交流を大いに深めました。また、International Fellowは、英語や日本語などを交えて自己紹介を行い、本学での研究・研修の意気込みを語りました。最後に、三村洋美 保健医療学研究科長の閉会の挨拶でウェルカムパーティーは幕を閉じました。

2026年3月2日（月）には2025年度International Fellowのための修了証授与式・懇親会を開催する予定です。



2025年度4月～9月 International Fellow受け入れ報告

昭和医科大学では2週間の短期から1年間の長期のInternational Fellowの受け入れを多くの部署で行っています。今回は4月～9月に受け入れを行った部署をご紹介します。



研究科	受け入れ部署	国籍	在籍機関・職種	受入れ期間
医学研究科	顕微解剖学	中国	吉林大学 白求恩第二附属病院	2025年4月1日～2026年3月31日
	生体制御学	中国	揚州大学	2025年4月21日～2026年3月31日
	形成外科学	ルーマニア	ティショア郡救急病院	2025年4月10日～2025年9月30日
	呼吸器・アレルギー・内科学	モロコシ	モロコシ国立第一病院	2025年5月7日～2026年3月31日
	国際消化器内視鏡研修センター（横浜市北部病院）	ブータン	ゲレ中部地域中核病院	2025年4月16日～2025年12月15日
	国際消化器内視鏡研修センター（横浜市北部病院）	ボツワナ	ボツワナ・アフリカ研修センター	2025年6月30日～2025年7月11日
	国際消化器内視鏡研修センター（横浜市北部病院）	ブラジル	シニア・プリベント病院	2025年9月16日～2025年9月25日
	集中治療学	韓国	韓国がリカ大学医学部 がん聖母病院	2025年8月1日～2026年7月31日
	消化器センター（江東豊洲病院）	ベトナム	ベトナム国立がん病院	2025年4月1日～2025年9月30日
	消化器センター（江東豊洲病院）	フィリピン	セント・ルカス・メディカルセンター	2025年4月1日～2026年3月1日
	消化器センター（江東豊洲病院）	ベトナム	ベトナム国立がん病院	2025年9月22日～2025年11月28日
	小児内科学	台湾	長庚記念病院	2024年7月1日～2026年6月30日
	小児内科学	Bangladesh	国立神経科学研究所・附属病院	2025年9月1日～2025年11月30日
	整形外科	韓国	嶺南大学	2025年6月2日～2025年7月11日
	整形外科	インド	国立西部医療センター-U.M.A.E 専門病院	2025年7月14日～2025年9月5日
精神医学（鳥山病院）	アメリカ	UCLA	2025年5月12日～2025年5月23日	
放射線治療学	ベトナム	ハノイ医科大学	2025年4月9日～2025年9月30日	
				17名
歯学研究科	口腔生化学	中国	四川大学 華西口腔医学院	2025年4月1日～2026年3月31日
	歯科理工学	中国	天津医科大学 腫瘍病院	2025年4月1日～2026年3月30日
	歯科矯正学	マダガスカル	アディナリ ベンジャミンセンター	2025年4月23日～2026年3月31日
				3名

留学生交流 チャットクラブ



キャンパスにおける国際交流の充実を目指して国際交流センターと学生のクラブ活動ESSとでチャットクラブを共催しています。主に協定校からの留学生と昭和医科大学学部学生が水曜日の17時半から、ESSが準備した簡単なゲームやグループ活動を通して、それぞれの文化や医療事情などについて話し合い、異文化交流を楽しんでいます。

また留学生には、自分の国や大学紹介のプレゼンテーションをしてもらい、特に今後海外実習を考えている学生に大変参考になるお話を聞く良い機会となっています。

日本文化紹介 (祭り・相撲)



昭和医科大学では、留学生に日本文化を体験してもらう活動を行っています。

7月25日には旗ヶ岡盆踊り大会に参加しました。留学生たちは「品川音頭」などの四拍子の踊りを体験しました。普段はアップテンポのダンスに親しんでいる留学生にとって盆踊りはとても新鮮だったようで、「楽しかった」と笑顔で話していました。

また9月21日には、両国国技館にて相撲を観戦しました。相撲部屋の「ちゃんこ」を味わい、元力士の親方と記念撮影も行いました。取り組みがはじまると大きな声で力士の名前を呼びながら、日本ならではの応援を楽しんでいました。

ワライラック大学 医学部が来校



2025年7月17日、ワライラック大学医学部より Phasuk 副部長と国際交流担当 Mordmuang 氏が本学を訪問されました。本学からは小風暁 医学部長、松山高明 医学部国際交流委員長をはじめ9名が出席し、活発な意見交換を実施。これまで両校は保健医療学部間で協定を結んでいますが、今回の訪問を契機に医学部間の協定準備が始動しました。今後は正式調印に向けて準備を進め、両校の学生が相互に臨床実習を経験できる交流プログラムの最終調整を行っていきます。

ワライラック大学 薬学部が来校



2025年7月31日、ワライラック大学薬学部より Chaweewan Klongsiriwet 薬学部長をはじめとする4名が本学を訪問されました。本学からは原俊太郎 薬学部長、加藤大 国際交流委員長他計8名が参加しました。両大学の教育システムやキャンパスの特徴について紹介し合い、その後実際に旗の台キャンパス内もご覧いただきました。昼食をとりながらの意見交換でのワライラック大学の留学生受け入れ状況や教育システムのお話はとても有意義で、今後の国際交流の可能性を感じさせる貴重な機会となりました。

西安交通医科大学 第一附属病院が来校

2025年7月8日、中国・西安交通大学第一附属病院より余軍軍 副院長（普通外科）、韓蘇夏 副院長（腫瘍放射線科）をはじめとする9名の代表団が、本学ならびに外科学講座消化器一般外科学部門（青木武士教授主宰）を訪問されました。両校の代表者は施設における各がん治療の取り組みや医療環境について幅広く意見を交わし、今後の友好関係の可能性について意見交換を行いました。





1年次選択科目: Study Abroad Program at Hertford College, Oxford University (英)

英国オックスフォード大学ハートフォードカレッジにて、昭和医科大学とチャングン大学(台湾)の合同チーム向けの英会話と医療エッセンスを含む2週間の研修を特別に編成していただき、17名の学生が研修を行いました。エアコン不要で長袖が必要な気候に、夜9時ころまで明るい石造りのオックスフォードの街並みとクラシックな雰囲気のカレッジと寮生活は別世界への没入感があり、全て英語で進行する研修の世界への移行を学生はスムーズに行えた様でした。また、カレッジの3名の学生が研修中はお世話係としてチームに同行してくれ、毎夕飯後に、英国ならではのボート漕ぎ、寮でのゲーム大会、広いパークでスポーツ大会など様々なアクティビティーを行ってくれるので遊びの中からも英会話を学ぶことが出来ると同時に友情が育まれていきました。研修の最後にはドレスコードがフォーマルのガーラディナーを設えてくださり、英国文化を存分に

に体験することができた素晴らしい研修でした。本研修を終えた学生は、今後は更に英語力を向上させて、新しい世界にチャレンジしていこうという気持ちを強く抱くことが出来たと報告してくれました。



保健医療学部選択科目: Advanced Study Abroad Program at Walailak University (タイ)



タイ南部に広大な敷地をもつワライラック大学(WU)にて2~4年の8名の学生が研修を行いました。本研修では常にWUの学生が本学学生と1対1のバディとなり、研修はもちろんのこと生活のサポートもしてくれるシステムになっています。このプログラムでは両校学生の大学紹介にはじまり、自国の医療システムや医療の問題についても話し合う機会を多く

持ちます。実際に高齢者施設へ伺い地域の高齢者の方々と一緒に運動をおこなったり、地域保健センターが管轄する慢性疾患患者様の自宅へ訪問しフォローアップの方法などを学ぶ貴重な機会を得ました。また、学生主催のナイトパーティーでは本学学生も準備したパフォーマンスを披露したり、キャンパス内で開かれる屋台市を楽しむなどタイの文化やアクティビティーも多く経験し、暖かいWUの教員と学生の皆さんに迎えていただき、忘れられない研修となりました。



全学部研修: PSU(米)

米国ポートランド州立大学での13日間の研修に7名の学生が参加しました。都市型キャンパスであるPSUで寮生活をしながら英語に挑戦し、近隣の医療系大学であるOregon Health & Science Universityの学生とも交流を持ちました。週末にはオレゴン州の大自然にも触れることができた楽しい有意義な研修でした。



歯学部学生研修: チュラロンコン(タイ)

7月30日~8月2日、歯学部協定校のチュラロンコン大学歯学部主催によるBRIDGE (Building Relationships for International Development, Growth, and Exchange) 留学プログラムがバンコクにて開催されました。世界から約40名の歯学部学生が参加し、本学からは4名の学生が参加しました。本学の学生は他の留学生とお互いの国の歯学教育や医療制度、将来注目される研究分野について語り合い、国際的な交流を深めました。さらに、バンコク市内やアユタヤを観光し、タイの深く豊かな歴史と文化に触れることができました。



学部留学生受け入れ報告 7~9月

7~9月の学部留学生をご指導くださった部署のご紹介です。皆様ご指導ありがとうございました。
 また今回は医学部留学生を受け入れてくださった診療科から受け入れた感想をいただきました。

昭和医科大学病院附属東病院 脳神経内科

井藤尚仁 先生 (写真:右)

医学部留学生を受け入れ、異なる文化や価値観に触れることは大変貴重な経験となりました。これまでも4-5名ほど受け入れてきましたが、今回の学生さんは日本を含め数カ国で生活した背景を持っており、昼休みに一緒に食事をしながら文化の違いを聞くのはとても興味深かったです。診療にも積極的に参加してもらい特に緊急治療を要する患者を救急車で他院まで一緒に搬送したのは思い出深かったです。日常診療で英語を使う機会となり、医局全体の国際的な意識も高まったと感じました。



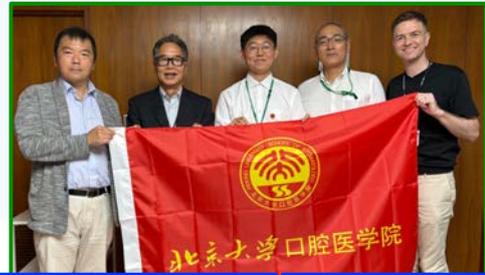
(7月14日(月)~8月8日(金) クロード・ベルナル・リヨン第1大学から)

昭和医科大学病院 消化器・一般外科

渡邊良平 先生 (左写真:右)

フィリピンからの医学部留学生Arvin君と共に過ごしたことは、本科で実習する昭和医科大学の学生や研修医はもちろん教員にとっても非常に有意義な経験となりました。彼は学びに対して非常に意欲的で、実習にも積極的に参加し、質問や意見交換にも熱心でした。明るく前向きな姿勢は周囲にも良い影響を与え、雰囲気を活気づけてくれました。異なる文化背景を持つ彼との交流は、医局員全員にとって国際的な視野を広げる貴重な機会となりました。

(6月30日(月)~7月25日(金) フィリピン大学から)



学部	学生受け入れ部署	在籍機関(国名)	人数	受け入れ期間
医学部	昭和医科大学病院 消化器・一般外科	フィリピン大学 (フィリピン)	各1名	6月30日(月)~ 7月25日(金)
	昭和医科大学病院 小児心臓血管外科			6月30日(月)~ 7月25日(金)
	昭和医科大学病院 消化器内科学	台北医学大学 (台湾)	1名	7月14日(月)~ 7月25日(金)
	東病院 脳神経内科学	クロード・ベルナル・リヨン 第1大学(フランス)	各1名	7月14日(月)~ 8月8日(金)
	昭和医科大学病院 乳腺外科			7月14日(月)~ 8月8日(金)
	昭和医科大学病院 耳鼻咽喉科	カロルダピラ大学 (ルーマニア)	1名	9月1日(月)~ 9月26日(金)
	昭和医科大学病院 泌尿器科	サラゴサ大学 (スペイン)	各1名	9月1日(月)~ 11月28日(金)
	昭和医科大学病院 麻酔科			
	昭和医科大学病院 泌尿器科			
	昭和医科大学病院 整形外科			
	横浜市北部病院 リハビリテーション科	台北医学大学 (台湾)	1名	9月8日(月)~ 10月3日(金)
	江東豊洲病院 消化器外科			
	昭和医科大学病院 麻酔科	台北医学大学 (台湾)	1名	9月8日(月)~ 10月3日(金)
	昭和医科大学病院・東病院 産婦人科 耳鼻咽喉科 眼科 脳神経内科	ウィーン医科大学 (オーストリア)	2名	9月29日(月)~ 12月19日(金)
	昭和医科大学病院 小児内科	Pジャファーク大学 (スロバキア)	1名	7月28日(月)~ 8月1日(金)
	横浜市北部病院 国際消化器内視鏡研修センター	MSBベルリンメデikalスクール (ドイツ)	1名	9月1日(月)~ 9月30日(火)
その他		2名		
		計	16名	
歯学部	歯学部交換留学	香港大学 (中国)	2名	8月4日(月)~ 8月8日(金)
	歯学部交換留学	北京大学 (中国)	1名	7月28日(月)~ 8月1日(金)
			計	3名

編集後記

🌸2025年度は早くも半分終わりを迎え🌸

「国際交流センター」では夏の学部学生海外研修のサポートや引率と慌ただしく過ぎました。今回は春から昭和医科大学で頑張っている留学生と、学部学生の夏の活躍についてを中心に報告させていただきました。皆さんの2025年度前半はいかがでしたか？

2025年度後半戦も引き続き国際交流活動に一丸となって取り組んで参ります。次号もどうぞお楽しみに！(古田厚子)

